

## 多摩動物公園への遠足

第3学年担任

6月14日に遠足で多摩動物公園に行ってきました。子どもたちは遠足に向けて、班で見学ルートを相談したり、それぞれの役割を決めたりドキドキワクワクしながら準備を進めていきました。

当日は、マナーを守って電車に乗ることができ、無事に動物園に着くと、計画をもとに班で協力して動物を見て回りました。その体の大きさや匂いなど実際に近くで見る動物たちの迫りに驚きの声があがっていました。

当日は、真夏日だったため、子どもたちの体調を考慮して予定を早めて学校に戻るようにしました。お弁当や持ち物の準備、熱中症対策等、ご協力をありがとうございました。遠足での経験を活かし、2学期も充実した学校生活を送れるように指導していきます。



## 日光移動教室 ～学びと遊びの両立～

第6学年担任

日光移動教室を迎えるにあたり、子どもたちと「問い（調べたいこと）をもって日光に行こう」と話し合い、調べるところから活動を始めました。オリエンテーションで情報を伝えると、子どもたちからは「どうして、家康の墓が日光にあるのか」「奥日光の温泉の良さとは」など、たくさんの問いがとんできました。「とても素敵な問いだから調べてみよう」と勇気づけ、学校で本やインターネットを用いて調べてみると、それでもわからないことがたくさんありました。「インターネットには温泉の成分が書いてあるけれど、実際にお客さんはどう思っているのだろう」「奥日光の自然は味わってみたいとわからない」など、次々に浮かんでくる新たな問い。インターネット上にたくさんの情報があるけれど、本当に「自分が知りたいこと」に合う答えが見つからない。そのような現実と直面した上で、楽しみにしていた日光移動教室へ向かうことにしました。

実際に日光に足を踏み入れてみると、倒木から生える新たな新木の様子やたくさんの動物の彫刻に彩られた東照宮を目の当たりにして、子どもたちは目を輝かせていました。「実物を見て、肌で感じたからわかることがある」そんな子どもたちの反応がありました。もちろん、アスレチックやキャンプファイヤー、子どもたちが考えたレクリエーションなど、楽しい活動もたくさんありました。自分たちで考えたことをみんなで楽しむ。考え方のちがいから、時に他者とぶつかることもありましたが、葛藤を乗り越えて活動に没頭する子どもたちの姿が、日光にはありました。

このような2泊3日を迎えられたのは、保護者の皆様のご理解とご協力があったからです。本当にありがとうございました。これから日光のまとめの活動を進めていきます。引き続き、子どもたちの活動を応援していただけますよう、よろしく願いいたします。